

なないろ：福で笑う



育生小たより

わくわくいくぜっ!

～ 思いを聴き合える学校をめざして ～

津市立育生小学校
令和5年度 第9号
2月14日(水)
文責：育生小学校長

節分が過ぎ、暦の上では春です。とはいえ、厳しい寒さと急激なあたたかさが繰り返され、インフルエンザの流行もいまだに気になるなど、体調管理に気の抜けない状況が続いています。また、春の到来を待ちわびる一方で、スギ花粉の飛散に気を重くする方も多いことと思います。それぞれの事案に対して、できる限りの予防策をとり、なんとか乗り切っていきましょう!

6年生の卒業式(3/19)、在校生の修了式(3/25)までのカウントダウンがどんどん進んでいきます。落ち着いて目の前にあることにしっかりと向き合っていきましょう! その積み重ねが、有終の美と新たな希望へとつながっていくんだと思っています。

保護者の皆さん、地域の方々、引き続きのご支援をよろしくお願いいたします!



【大谷選手からのグローブが届きました!】

話題の大谷選手のグローブが届いたので、お披露目を1/22(月)のオンライン全校集会で実施しました。お披露目会場には、が推薦する大谷選手のそっくりさんが愛犬のデコピンとともに駆けつけてくださり、グローブと一緒に届いたメッセージを読み上げたり、子どもとキャッチボールをしてくれたりしたのです。グローブが届いたといううれしさと大谷選手のそっくりさんが誰なのかという話題があいまって、めちゃくちゃ盛り上がりました。(詳細はHPどうぞ!)
もっと早く届いていたらTVニュースで流れたかも...ウー、残念!

身長も、甘いマスクも、野球経験もバリのそっくりさんです!



【誰もが仲よく、凧でつながろう!】

1/26(金) 1年生が地域の“凧先生”から、凧作りを教えていただきました。『世界凧博物館』を運営されている名物先生です。会場の体育館には、世界各国の凧の実物が展示され、子どもたちは「なんじゃこれ?」と驚きの連続でした。事前に好きな絵を描き込んだ型紙に、説明を受けながら骨組み・しっぽ・糸をつけていきます。アシストチームの方々の協力も得て、よく揚がる凧をめざします。凧先生のお話を聴く姿勢がとてもすばらしく、ゆえに作業もすこぶる順調に進みました。とてもよく揚がる凧となり、歓声も上がっていました! 子どもたちは、その喜びを、凧先生あての手紙にしっかりと綴っていました!



【節分といえばオニさんです!】

2/2(金) この日は、鯛にお豆の節分給食! その給食の最中に、オニさんが登場しました。「オニはオニでも、怖いオニじゃなく優しいオニさん。いろんなオニがいて、私たちは自分の心の中にひそむ悪い方のオニを追い出しましょう!」というメッセージを受け取りました。

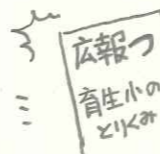


校内のあちこちで、いろんなオニさんが登場し、とっても楽しい1日となりました!



【“卒業”に向けた機運が高まってきました ~感傷と希望の交錯する中で~】

卒業に関連する話題が毎日のように聞かれるようになってきました。6年生を送る会、卒業アルバム、卒業式の練習 etc. も、PTA広報誌のあいさつ文、卒業式でのお話の準備にと、思い出をたどると同時に未来へのエールを考える日々が続いています。写真やHPを見直していると、つい微笑んでしまうことが多いのですが、別れがチラついて寂しさもこみ上げてきます。6年生や担任の先生の思いは、さぞかし複雑なことでしょう。でも、明確に言えることは『思い出を力に、次へ進もう!』ということにほかなりません。あと1か月、着実に歩みを進めていきましょう!



広報つ 育生小の 広報つ 全戸配付 なんです!!

【お知らせ 『広報つ』をご覧ください!】

育生小の教育活動を発信していきたいという願いが、思わぬ形で実現しました。ひとえに地域のみなさんとの連携で築き上げた“絆”のおかげだと感謝しています。

- ☆1月16日号...平治煎餅本店の社長さんの記事が大きく載っています。その中で育つ子まつりでの“音楽物語：阿漕の平治”のことを熱く語ってくださっています。
- ☆2月16日号...『あけぼの』という欄に、育生地区の方々が「いくっこさろん」や「育つ子応援隊」などの活動を通して、子どもを中心につながっているということが掲載されます。

さろん・応援隊・アシストチーム
他にも読み聞かせボランティア etc.

興味をお持ちいただけたら 228-6148
お気軽にお問い合わせください。

いずれも『できる時に、できるぶんだけの参加でOK』です!

【R6年度の主な学校行事予定について】

現段階での予定です。その他の行事など詳細は新年度になってからお知らせします。

- 運動会...5月24日(金) 予備日27日(月) ← 平日開催となります。
- 修学旅行...10月18日(金)・19日(土) ← 土曜日を組んでいます。
- 育つ子まつり...11月22日(金) ← できるだけたくさんの方にきていただきたいです。
- 校舎長寿命化工事...夏季休業中に大規模工事が入ります。正面玄関側の駐車場が閉鎖され運動場に仮設されることになるなど、影響がかなり大きく出ます。関係する方々への周知等、丁寧な説明をおこなっていかうと思っております。

よろしく
お願い
します!!

【津市教育委員会からの保護者様あて文書について】

近日中に、津市教育委員会からの『学校における働き方改革のための短縮日課について』という文書を配付させていただきます。学校教育法施行規則により、1年間で教えるべき標準授業時数が教科ごと、学年ごとに定められているのですが、十分確保することができていることから、働き方改革推進の考えに基づき、津市内統一の設定で「各学期初めと終わりの一定期間を短縮日課にする」という趣旨の文書です。期間等の詳細は配付文書にてご確認ください。ご理解ご協力いただきますとともに、ご予約のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

教職員も、心身ともに
すべかな状態で、子どもたち
向き合っています! がんばります!!

『ちりつも』…『塵も積もれば山となる ~この言葉の重さを知る~』

小さなことでも積み重なれば大きくなるという意味のことわざで、2つの側面があるようです。

①小さな努力や習慣を続ければ大きな成果が得られるというプラス面での教訓

②小さなことが大きな影響力を与えるというマイナス面に視点を当てた戒め

調べてみると、インド仏教が起源になっているようです。日常の中では①の意味で「ちょこっとずつだけ頑張るぞ!」というような形で使われることが多いと思います。でも、よく考えてみると②の場面にもけっこう遭遇しているんですね。「ちりつも」と略されるほど世間では身近になっているようですが、「ちりつも」チェックで1年間のふりかえりをするのもよろしいかと・・・。

そんなことを考えながら、身のまわりのことをふりかえってみました!

【一つひとつの発信が大きくなりに!】

- 学校たよりを地域の方々にも!
 - HPの1日3本掲載を目標に!
 - 歩く広告マンになる!
 - ・地元企業さんとのコラボ活動
 - ・報道関係の方 ・行政の方
 - ・地域の方々 ・教育関係者
- ゴソゴソと
取り組むことで
花開く!!
- 「見たよ!」と反響がとてつもなく大!
 - 本日までに約630本の記事を掲載!
 - 本日まで約128,000回の閲覧数は4月から約128,000回!
 - ゆず庵様・平治煎餅様とのコラボ発信へ!
 - 報道:新聞3社、TV2社、広報つ2回!
 - 研修会発表:地域学校協働活動2回!

先生からの一方的な講義型授業だと、聞くばかりで発言機会が極端に限られてしまいます。

1時限の授業でペア学習を2回すれば、1日で10回越え! たくさんしゃべることにつながります。

しゃべるためには、聴かねばなりません。考えをまとめなければなりません。わからなければ、尋ねなくてはなりません。コミュニケーションが高まり、学びが深まります。自信にもつながります!

毎時間おこなわれる
ペア学習の積み重ね

ペア学習だけでもたらされたわけではないですが・・・

児童アンケート「学習内容が十分理解できた」の項目で肯定的回答が92.9% → 取組の方向性は正しい!

【先送りの果てに…】

学校には恐ろしいほどの大量の文書が届きます。重要書類から広告の類まで実に様々ですが、提出締切のあるものも多く、各提出文書の点検も必須になります。忙しさにまかして「明日にしよう」という甘えが出ようものなら、甘えはどんどん積み重なり最後には泣きながらという事態になってしまいます。「気をつけなければ」と自分に言い聞かせているんですが・・・。

【一人ひとり、ちょっとと思っても…】

毎朝の通学路見回り時にゴミ拾いをしている気づいたこと。一つのゴミが誘発するの、同じ場所に同じようなゴミがたまるという現象です。例えば、信号待ちのある場所でのたばこの吸い殻、ちょっとした草むらの空き缶やペットボトルなどです。群集心理なのでしょうか? 自分一人くらいという、ほんのちょっとのルール違反がたまりたまって、誰かに迷惑をかけているんですね。

新春 十二支 クイズにチャレンジ! ~じっくり読むことの大切さ~



【第1ステージ】

- ①神様のもとへ集まった動物は全部で何ひきですか。 答え (12ひき)
- ②今年の干支(えと)の『辰』は、前から5番目です。『辰』の前には、何ひきの動物がいますか。 式 $5-1=4$ 答え (4ひき)

【第2ステージ】

- A 音楽室へ行くために、12人の子どもが並んでいます。たっちゃんの前には4人います。たっちゃんの後ろには何人並んでいるでしょう。 式 $12-4-1=7$ 答え (7人)
- B 体育館へ行くために、子どもたちが並んでいます。たっちゃんの前には4人います。たっちゃんの後ろには7人います。子どもは全部で何人並んでいるでしょう。 式 $4+1+7=12$ 答え (12人)

【第3ステージ】

- Z 身体測定へ行くために、子どもたちが並んでいます。たっちゃんは前から5番目で、後ろからは8番目です。子どもは全部で何人いるでしょう。 式 $5+8-1=12$ 答え (12人)
- 育生(いくお)さんは、このように式と答えを書きました。
- ここで問題です。式に出てくる -1 は、どういう意味なのでしょう。文章で答えましょう。 答え (たっちゃんを前から後ろからで2回カウントしているの、1回分をひいています。)

先月号のこたえです!!

ポイントは たっちゃんの1です。 たっちゃんを どうカウントしているか、すなわち... たっちゃんを入れての数字か or 入れていない数字なのか、そこを読みとらなければなりません! という事です!!

※図で表すのも Good です。例 $0000 \bullet 00000000$

算教 1・2年生の内容ですが、奥が深いですねー

じっくりと読む。図をかこう。じっくりと読む。図をかこう。じっくりと読む。図をかこう。